

## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年2月9日

上場会社名 株式会社アドバネクス 上場取引所 東  
 コード番号 5998 URL https://www.advanex.co.jp/  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 精也  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員最高財務責任者(氏名) 吉原 哲也 (TEL) 03-3822-5865  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	13,873	△12.8	19	△82.5	160	907.9	650	—
2020年3月期第3四半期	15,905	1.0	113	105.7	15	△83.6	△179	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 793百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 △222百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	158.97	158.32
2020年3月期第3四半期	△43.73	—

四半期連結経営成績に関する注記

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	23,761	5,749	24.1
2020年3月期	22,125	4,998	22.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 5,725百万円 2020年3月期 4,964百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	10.00	10.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,100	△10.2	150	△42.4	270	44.0	380	—	92.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	4,153,370株	2020年3月期	4,153,370株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	55,289株	2020年3月期	60,862株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	4,094,174株	2020年3月期3Q	4,093,309株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済環境を見ると、4～6月は新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い世界各国で入国制限や外出制限など行動の自粛が求められ、個人消費が著しく悪化するなど極めて厳しい状況でした。7月以降は経済活動規制の緩和や主要国での財政出動、中国経済の回復も鮮明になりつつありましたが、11月下旬以降はウイルス感染が世界的に再拡大し、全般的な経済の回復は足踏みの様相を呈しています。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比12.8%減の138億73百万円となり、営業利益は同82.5%減の19百万円、一方、経常利益は政府からの助成金や為替差益等があったことから1億60百万円（前年同四半期は15百万円の利益）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益はアメリカ子会社のカリフォルニア工場売却による固定資産売却益を計上したことから6億50百万円（前年同四半期は1億79百万円の損失）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

## ① 日本

自動車、OA機器向け需要減少の影響が大きく、売上高は前年同四半期比9.5%減の57億68百万円となりましたが、セグメント損失は経費削減等合理化を進めたことで22百万円となり前年同四半期（22百万円の損失）と同水準となりました。

## ② 米州

特に自動車向けの需要が減少したことに加え、メキシコ工場がメキシコ政府の指示により約2ヵ月ほど閉鎖したことなどから、売上高は前年同四半期比17.7%減の15億47百万円、セグメント損失は2億62百万円（前年同四半期は2億20百万円の損失）となりました。

## ③ 欧州

規格品の需要が減少したことなどから売上高は前年同四半期比11.8%減の13億80百万円となりました。セグメント利益は新型コロナウイルスの影響によるチェコ工場の量産開始遅延により負担は増加しましたが、イギリスにおいて生産体制を合理化したことなどから同79.2%増の92百万円となりました。

## ④ アジア

特に自動車、OA機器向け需要減少の影響が大きく、売上高は前年同四半期比14.9%減の51億76百万円、セグメント利益は同36.2%減の2億4百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ16億35百万円増加し、237億61百万円となりました。

資産の部においては、流動資産合計額が20億45百万円増加し126億11百万円となりました。主な理由は、現金及び預金が17億31百万円、受取手形及び売掛金が3億88百万円増加したことによるものであります。また、固定資産合計額は4億9百万円減少し、111億49百万円となりました。有形固定資産が3億80百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債の部においては、負債合計額は180億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億84百万円増加しました。主な理由は、借入金が4億93百万円、リース債務が2億12百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産の部においては、純資産合計額が57億49百万円となり、前連結会計年度末に比べて7億51百万円増加しました。主な理由は、親会社株主に帰属する四半期純利益6億50百万円の発生等により株主資本合計が6億18百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は24.1%（前連結会計年度末は22.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済の動向は、新型コロナウイルスの第三波や変異株の脅威、主要国におけるワクチン接種の遅延など予断を許さない状況が続くと見られていますが、一方で主要市場である自動車向けが下期以降急速に回復していることなどから業績は改善方向に進んでいます。

当連結会計年度の業績見通しにつきましては、本日公表の「通期業績予想の修正（上方修正）並びに特別損益の発生に関するお知らせ」のとおり、売上高は191億円、営業利益は1億50百万円、経常利益は2億70百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は3億80百万円となる見込みです。

当社グループは引き続き自動車、医療、インフラ・住設などの市場に注力しつつ、海外拠点も含めた生産体制や事業の再編、ガバナンスの強化など、企業体質の強化を図っていきます。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,777,032	4,508,083
受取手形及び売掛金	4,170,246	4,559,032
商品及び製品	1,371,370	1,386,716
仕掛品	676,406	725,560
原材料及び貯蔵品	880,321	802,905
その他	704,258	646,619
貸倒引当金	△13,399	△17,014
流動資産合計	10,566,235	12,611,902
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,147,878	3,896,667
機械装置及び運搬具(純額)	3,694,749	3,492,609
土地	1,270,191	982,725
その他(純額)	1,753,844	2,113,925
有形固定資産合計	10,866,663	10,485,926
無形固定資産	88,312	69,081
投資その他の資産	604,173	594,302
固定資産合計	11,559,150	11,149,311
資産合計	22,125,385	23,761,214
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,901,538	2,894,662
短期借入金	2,429,580	2,054,806
1年内返済予定の長期借入金	2,979,445	3,033,820
リース債務	115,244	149,610
未払法人税等	101,056	176,738
賞与引当金	193,547	81,251
製品保証引当金	67,993	71,308
その他	1,078,547	1,270,235
流動負債合計	9,866,951	9,732,432
固定負債		
長期借入金	4,900,191	5,714,331
リース債務	767,746	946,068
繰延税金負債	237,350	249,863
資産除去債務	51,348	51,806
退職給付に係る負債	1,295,934	1,300,406
その他	7,511	16,559
固定負債合計	7,260,083	8,279,035
負債合計	17,127,035	18,011,467

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	250,000	250,000
利益剰余金	4,610,760	5,219,156
自己株式	△105,954	△96,121
株主資本合計	5,754,805	6,373,035
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△797	6,887
為替換算調整勘定	△705,409	△598,133
退職給付に係る調整累計額	△83,608	△56,276
その他の包括利益累計額合計	△789,815	△647,523
新株予約権	33,360	24,235
純資産合計	4,998,350	5,749,746
負債純資産合計	22,125,385	23,761,214

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	15,905,471	13,873,313
売上原価	12,277,205	10,737,736
売上総利益	3,628,265	3,135,576
販売費及び一般管理費	3,514,483	3,115,647
営業利益	113,782	19,929
営業外収益		
受取利息	28,092	17,916
受取配当金	1,846	2
受取賃貸料	38,899	47,258
為替差益	—	105,319
補助金収入	—	57,420
その他	42,217	93,352
営業外収益合計	111,056	321,270
営業外費用		
支払利息	111,291	131,797
為替差損	47,468	—
その他	50,107	48,427
営業外費用合計	208,868	180,225
経常利益	15,970	160,974
特別利益		
固定資産売却益	7,460	876,994
受取補償金	204	—
特別利益合計	7,665	876,994
特別損失		
固定資産売却損	491	882
固定資産処分損	2,698	592
和解金	—	79,402
訴訟関連損失	51,273	35,594
特別退職金	48,419	—
新型コロナウイルス感染症関連損失	—	39,820
その他	—	10,587
特別損失合計	102,883	166,878
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△79,247	871,089
法人税、住民税及び事業税	96,002	217,548
法人税等調整額	3,770	2,694
法人税等合計	99,773	220,242
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△179,020	650,847
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△179,020	650,847



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△179,020	650,847
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,596	7,684
為替換算調整勘定	△47,212	107,275
退職給付に係る調整額	5,871	27,331
その他の包括利益合計	△43,937	142,291
四半期包括利益	△222,957	793,138
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△222,957	793,138

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大の会計上の見積りに与える影響)

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、主要取引先の一時的な稼働停止で生産及び売上が減少しております。

上記影響があるものの、当連結会計年度内には回復が進んでいくものと仮定し、固定資産の減損損失等の会計上の見積りを行っております。

なお、この仮定は不確実性が高く、その影響が長期化した場合には、将来において損失が発生する可能性があります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米州	欧州	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	6,376,568	1,880,639	1,565,323	6,082,940	15,905,471
セグメント間の内部売上高 又は振替高	859,757	—	56,875	210,657	1,127,290
計	7,236,325	1,880,639	1,622,198	6,293,598	17,032,761
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	△22,691	△220,824	51,715	319,615	127,814

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	127,814
セグメント間取引消去	△14,032
四半期連結損益計算書の営業利益	113,782

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米州	欧州	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	5,768,135	1,547,419	1,380,853	5,176,904	13,873,313
セグメント間の内部売上高 又は振替高	549,897	—	72,478	171,923	794,299
計	6,318,032	1,547,419	1,453,332	5,348,828	14,667,613
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	△22,518	△262,394	92,663	204,011	11,761

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	11,761
セグメント間取引消去	8,167
四半期連結損益計算書の営業利益	19,929

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。